

平成28年度 事業報告書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

学校法人 園田学園

(目次)

1	法人の概要	1
1	学校法人の沿革		
2	設置する学校・学部・学科・コース等		
3	入学定員と学生・生徒・園児数の状況		
4	役員・教職員の人数		
5	施設等の状況		
2	事業の概要	6
1	事業の概況		
2	財務の概要		
■	当該年度決算の概要		
①	【 資金収支計算書 】		
②	【 事業活動収支計算書 】		
③	【 貸借対照表 】		
3	参考資料	13
1	決算推移(過去5ヶ年と決算年度)		
2	人員推移(過去5ヶ年と決算年度)		

1 法人の概要

1 学校法人の沿革

(※:沿革については、大学は学部を、短期大学は学科を基に記載している。)

昭和12年12月	財団法人園田教育振興会を設立
昭和13年4月	園田高等女学校を開校
昭和22年4月	園田学園中学校を開校
昭和23年4月	園田学園高等学校を開校
昭和26年4月	学校法人園田学園を設立(私立学校法により財団法人園田教育振興会を改める)
昭和28年4月	園田学園幼稚園を開園
昭和30年4月	園田学園小学校を開校
昭和38年4月	園田学園女子短期大学を開学(家政科)
昭和41年4月	園田学園小学校の募集を停止 園田学園女子大学を開学(文学部)
昭和43年4月	園田学園女子短期大学に文科、幼児教育科を設置
昭和56年4月	園田学園女子大学短期大学附属学が丘幼稚園を開園
昭和58年4月	大岡山グリーンキャンパスを開設(兵庫県豊岡市)
平成1年2月	園田学園女子大学附属近松研究所を開設
平成5年4月	そのだクライストチャーチ・キャンパス(SCC)を開設 (ニュージーランド・クライストチャーチ教育大学(現 カンタベリー大学))
	園田学園女子短期大学の家政科を生活文化学科に、幼児教育科を幼児教育学科に改称
平成6年4月	園田学園女子大学の文学部を改組し、国際文化学部を設置 園田学園女子大学短期大学の文科を改組し、国際文化学科を設置 園田学園女子短期大学を園田学園女子大学短期大学部に改称 園田学園女子短期大学附属学が丘幼稚園を園田学園女子大学短期大学部附属学が丘幼稚園に改称
平成9年3月	園田学園女子大学短期大学部の文科を廃止 園田学園小学校を廃止
平成11年3月	園田学園女子大学の文学部を廃止
平成13年3月	園田学園女子大学短期部の国際文化学科を廃止
平成14年4月	園田学園女子大学に人間健康学部を設置
平成18年4月	園田学園女子大学に未来デザイン学部を設置 園田学園女子大学短期大学部附属学が丘幼稚園を園田学園女子大学附属学が丘幼稚園に改称
平成20年4月	園田学園女子大学に人間教育学部を設置
平成22年3月	園田学園女子大学の国際文化学部を廃止
平成26年3月	園田学園女子大学の未来デザイン学部を廃止

2 設置する学校・学部・学科・コース等

- (1)園田学園女子大学(昭和41年4月開学)
 - 人間健康学部 総合健康学科
人間看護学科
食物栄養学科
 - 人間教育学部 児童教育学科
- (2)園田学園女子大学短期大学部(昭和38年4月開学)
 - 生活文化学科
幼児教育学科
- (3)園田学園高等学校(昭和23年4月開校)
 - 普通科 特別進学コース
進学コース
総合コース
- (4)園田学園中学校(昭和22年4月開校)
- (5)園田学園幼稚園(昭和28年4月開園)
- (6)園田学園女子大学附属学が丘幼稚園(昭和56年4月開園)

3 入学定員と学生・生徒・園児数の状況(平成28年5月1日現在)

(1)園田学園女子大学

(単位:人)

年	学 部	学 科	定員	現員	対定員 差 異
1	人間健康学部	総合健康学科	95	96	1
		人間看護学科	80	96	16
		食物栄養学科	80	85	5
	人間教育学部	児童教育学科	95	70	△ 25
	小 計		350	347	△ 3
2	人間健康学部	総合健康学科	95	109	14
		人間看護学科	80	89	9
		食物栄養学科	80	85	5
	人間教育学部	児童教育学科	95	95	0
	小 計		350	378	28
3	人間健康学部	総合健康学科	98	101	3
		人間看護学科	80	91	11
		食物栄養学科	80	82	2
	人間教育学部	児童教育学科	97	101	4
	小 計		355	375	20
4	人間健康学部	総合健康学科	95	111	16
		人間看護学科	80	102	22
		食物栄養学科	80	94	14
	人間教育学部	児童教育学科	100	116	16
	小 計		355	423	68
合計	人間健康学部	総合健康学科	383	417	34
		人間看護学科	320	378	58
		食物栄養学科	320	346	26
		計	1,023	1,141	118
	人間教育学部	児童教育学科	387	382	△ 5
			1,410	1,523	113

(2)園田学園女子大学短期大学部

(単位:人)

年		学 科	定員	現員	対定員 差 異
1		生活文化学科	90	66	△ 24
		幼児教育学科	120	127	7
	小 計		210	193	△ 17
2		生活文化学科	90	50	△ 40
		幼児教育学科	120	123	3
	小 計		210	173	△ 37
合 計	生活文化学科		180	116	△ 64
	幼児教育学科		240	250	10
			420	366	△ 54

(3)園田学園高等学校

(単位:人)

年	科	コース	募集人数	現員	対募集 差異
1	普通科	特別進学コース	60	29	△ 31
		進学コース	140	138	△ 2
		総合コース	70	94	24
	小計		270	261	△ 9
2	普通科	特別進学コース	60	28	△ 32
		進学コース	140	133	△ 7
		総合コース	70	95	25
	小計		270	256	△ 14
3	普通科	特別進学コース	60	24	△ 36
		進学コース	140	120	△ 20
		総合コース	70	98	28
	小計		270	242	△ 28
合計	普通科	特別進学コース	180	81	△ 99
		進学コース	420	391	△ 29
		総合コース	210	287	77
			810	759	△ 51

(4)園田学園中学校

(単位:人)

年			募集人数	現員	対募集 差異
1			60	16	△ 44
2			60	14	△ 46
3			60	20	△ 40
合計			180	50	△ 130

(5)園田学園幼稚園

(単位:人)

年		組	募集人数	現員	対募集 差異
1		年少	35	32	△ 3
2		年長	35	22	△ 13
合計			70	54	△ 16

(6)園田学園女子大学附属学が丘幼稚園

(単位:人)

年		組	募集人数	現員	対定員 差異
1		年少	50	56	6
2		年中	70	59	△ 11
3		年長	70	64	△ 6
合計			190	179	△ 11

(7)園田学園合計

(単位:人)

			定員 (募集人数)	現員	対定員(募集) 差異
学園総計			3,080	2,931	△ 149

4 役員・教職員の人数(平成28年5月1日現在)

(1)役員・評議員 (単位:人)

区分	理事	監事	評議員
常勤	5	0	5
非常勤	4	2	17
合計	9	2	22

(2)職員 (単位:人)

区分	法人	大学	短大	高校	中学	園田幼稚園	学が丘幼稚園	学園合計
本務	4	71	11	7	1	0	2	96
兼務	1	63	3	20	1	0	3	91
合計	5	134	14	27	2	0	5	187

(3)教員

園田学園女子大学

(単位:人)

	専任						兼任	合計
	教授	准教授	講師	助教	助手	計		
人間健康学部	29	20	2	12	10	73	58	131
人間教育学部	7	6	1	3	0	17	50	67
合計	36	26	3	15	10	90	108	198

園田学園女子大学短期大学部

(単位:人)

	専任						兼任	合計
	教授	准教授	講師	助教	助手	計		
生活文化学科	6	2	0	0	1	9	16	25
幼児教育学科	4	4	0	2	0	10	31	41
合計	10	6	0	2	1	19	47	66

園田学園高等学校

(単位:人)

	専任					兼任	合計
	教諭	助教諭	講師	助手	計		
合計	33	0	20	0	53	18	71

園田学園中学校

(単位:人)

	専任					兼任	合計
	教諭	助教諭	講師	助手	計		
合計	6	0	2	0	8	0	8

園田学園幼稚園

(単位:人)

	専任				兼任	合計
	教諭	助教諭		計		
合計	2	0		2	4	6

園田学園女子大学附属学が丘幼稚園

(単位:人)

	専任					兼任	合計
	教諭	助教諭			計		
合計	7	0			7	15	22

※兼任教員はプール指導教員を含む。

園田学園合計

(単位:人)

	専任					兼任	合計
	教授(諭)	准教授(諭)	講師	助手	計		
総計	94	32	25	17	179	192	371

※教授(諭)数には、学長、校長、園長を含む

5 施設等の状況

主な施設設備の状況は次のとおりである。

平成29年3月31日

所在地	施設等	面積等	取得価額	帳簿価額	摘要
尼崎市南塚口町7丁目29番1号 園田学園女子大学	校地	m ² 36,450.52	千円 233,072	千円 233,072	
	校舎等 11棟	32,268.46	6,362,273	2,362,990	
尼崎市南塚口町7丁目29番2号 園田学園女子大学 園田学園女子大学短期大学部	校地	771.00	29,410	29,410	
	ドミトリーけやき	2,244.79	705,176	347,256	
尼崎市南塚口町7丁目23番17号 園田学園女子大学 園田学園女子大学短期大学部	校地	1,531.19	296,531	296,531	
	春帆寮	1,540.99	182,081	50,587	
兵庫県尼崎市栗山町1丁目4-1 園田学園女子大学 園田学園女子大学短期大学部	校地	3,894.56	785,240	785,240	
	スポーツセンター	4,079.72	749,979	719,216	
豊岡市日高町大岡才町96番地の3 園田学園女子大学 園田学園女子大学短期大学部	校地	31,386.93	186,721	186,721	
	大岡山GC	548.02	61,314	5,188	
尼崎市南塚口町1丁目24番16号 園田学園中学校 園田学園高等学校	校地	18,928.52	80,288	80,288	
	校舎	18,829.44	2,973,137	2,155,353	
	体育館等	4,950.37	1,632,798	825,922	
尼崎市南塚口町2丁目18番21号 園田学園幼稚園	校地	1,202.59	197,937	197,937	
	園舎等	315.77	15,318	3,215	
神戸市垂水区学が丘1丁目10番 園田学園女子大学附属学が丘幼稚園	校地	2,000.11	88,205	88,205	
	園舎	1,388.48	276,246	71,048	

2 事業の概要

1. 事業の状況

学校法人園田学園 平成28年度事業報告の概要

はじめに

本学園は、「捨我精進－他者と支えあう人間の育成－」の建学の精神に基づき、各設置校でその設置の趣旨と時代の要請に呼応した教育を展開した。

しかしながら、近年の少子化、学生、生徒、園児や保護者のニーズの多様化、および昨今の不安定な経済状況等により私学を取り巻く環境は厳しい状況が続いていた。

大学・短期大学では、近隣大学での類似学部・学科の増設等による定員の獲得競争、経常的補助金の減少に伴う競争的な補助金の獲得競争がさらに進んでおり、また中学・高等学校においても、公立学校との入学者獲得競争や授業料無償化とそれにとまなう近隣府県の政策の違いなどがあり、高等学校の生徒の確保はもとより、中学校の生徒の確保へも影響がおよび依然として厳しい状況であった。

こうした状況を踏まえ、本学園は各設置校において充実した教育・研究活動を継続的に行うために経営基盤の安定化を図るべく、平成27年度から平成29年度までの3ヶ年の包括的な中期事業計画（骨太の方針）を定め、安定経営に向けた施策を推進しているところである。

特に、「学生の受け入れ」及び「財務」の改善に学園全体として取り組むことが必要であり、この取組みに向けて、中期事業計画に基づいて推進した施策のうち、主なものを述べる。

なお、各部門、部署の詳細な事業報告は、別紙「平成28年度部署別決算事業報告書」のとおりである。

I. 学生・生徒等の受け入れについて

定員充足又は維持のための積極的戦略策に基づき、次のことを重点に行なった。

1. 教育・研究内容の充実

(1) 学園

- ①教職員、組織が連携し、学園全体として教育環境の充実に努めた。
- ②学園の中学教育の質保証、高校教育の質保証、大学教育の質保証を強化するなかで、中学教育、高校教育、大学教育の有機的な接続に努めた。

(2) 大学・短期大学

- ①共通教育については、本学独自の初年次演習等を開設し、教養教育に基づく学士力の向上に努めた。
- ②専門教育について、学部、学科の教育理念及び人材育成の目的に基づき、それぞれの学部、学科カリキュラムの改善を進め、教育の質の向上に努めた。
- ③地（知）の拠点整備事業「<地域>と<大学>をつなぐ経験値教育プログラム」を推進し、学内外に広く周知を行なった。
- ④教育・研究内容を充実させ教育の質を向上させることは、教育職員の使命であるため、各教員の研究業績の向上を図り、その情報を広く開示することに努めた。
- ⑤外部資金による教育研究環境の充実を目指し、積極的な取り組みを進めた。
- ⑥学科間の連携による教育・研究を推進し、本学の特色としての強みの醸成に努めた。

(3) 中学校・高等学校

- ①特別進学コース、進学コース、総合コースの特色を出し、進路目標を明確にした教育の展開を図った。
- ②女性の学び～女性学の取り組みを検証し、さらなる充実を図った。
- ③より良い学習習慣を身につけ、基礎学力の向上を図るため、「7つの習慣J」等の取り組みを進めた。
- ④学力の伸長を図るため、タブレット端末導入による授業改善、習熟度別の授業方法や自主学习「プッシュアップ」、「ブラッシュアップ」等の取り組みを進めた。

(4) 幼稚園

- ①両幼稚園の交流研修や他の研修への参加、研究保育の実施等により、指導力と保育技術の向上に努めた。

2. 学生・生徒・園児の支援施策の充実

(1) 大学・短期大学

- ①「学生支援基本方針」に基づく学生支援を実践するため、学生の視点に立った支援を行った。
- ②教育環境及び衛生環境の維持・向上、省エネルギー対策、学生・教職員の安全対策等に取り組み、施設・設備の充実を図った。

(2) 中学校・高等学校

- ①生徒の安心安全の環境整備に引き続き取り組むとともに安全性を確保し、教育内容が充実した学習環境を目指して新校舎の建築を行った。

(3) 幼稚園

- ①保育室、遊具等の整備を行い、保育環境の充実を図った。

3. 戦略的・効果的な広報の展開

(1) 学園

- ①幼稚園及び中・高・大の一貫性による女子教育機関として、地域に向けて学園の総合的な広報を展開した。

(2) 大学・短期大学

- ①国家試験の合格率及び資格を生かした就職率の向上を図り、各学科の特性を踏まえた日々の教育の成果による広報活動を展開した。
- ②特色となる教育・研究内容等の積極的な広報活動を展開するため、入試広報部を中心として効果的な広報を実施した。
- ③高等学校との関係強化を図るため、出前授業等を積極的に実施し、直接、高校生に学科の教育を施すことにより、入学動機に繋がる広報に努めた。
- ④ホームページをスマートフォンにも対応できるデザインにリニューアルし、各学科等に記事投稿を依頼し、学生募集活動の強化を図った
- ⑤人間教育学部児童教育学科、短期大学部生活文化学科の募集広報活動について、学科と入試広報部が協働し、広報の強化に努めた。

(3) 中学校・高等学校

- ①「日常の教育活動そのものが生徒募集活動である。」という原点を全教職員が再認識し、日常の教育活動の充実に努めた。
- ②web、パンフレット等の広報媒体の効果的な活用を進め、渉外担当者による塾訪問等、日常的な「Face to Face」の取り組みを強化した。
- ③学校見学会、体験入学、オープンキャンパス等のさらなる充実を図った。

(4) 幼稚園

- ①未就園児に対する子育て支援事業を積極的に行い、入園に繋がる取り組みをさらに進めた。

II. 財務について

部署別決算単位において、平成28年度末での基本金組入前当年度収支差額黒字化を達成させるため、事業活動収入の増収と事業活動支出の削減に努めた。

(1) 学園全体

- ①平成27年度から平成29年度までの3ヶ年の包括的な中期事業計画(骨太の方針)を策定し実践することにより、経営の維持・安定化を進めた。

(2) 大学・短期大学

- ①事業活動収入の増収については、教育の質の向上を図り、学生の教育の満足度を高め、入学者の増と退学者の減により、学生数の増加に伴う学生納付金の増収に努めた。
- ②事業活動支出については、経常的な経費については削減を図り、財務改善に繋げた。

(3) 中学校・高等学校

- ①黒字化達成のためには、定員の確保が必修条件であり、女子教育の鮮明化、特色ある教育内容、公立との差別化及び中高大連携接続を具体的戦略として展開した。
- ②中学・高校の規模の適正化を図り、収支バランスの整った財政構造の構築を目指した。

(4) 幼稚園

- ①光熱水費等の各経費を抑制し、子どもにかかわる環境充実のための支出を心がけた。

Ⅲ. 人事について

中期事業計画に則った人事・組織構造の適正化を目指すとともに、教育条件や教育環境を充実させるため、教育職員、事務職員の資質向上を図った。

(1) 大学・短期大学

- ①カリキュラムの検討を行い、専任教員の授業担当基準の見直しや、非常勤講師の依存削減に努めた。
- ②教職員の資質向上を目的として、研修会等を計画的に実施し、FD活動^(注1)・SD活動^(注2)を推進した。

(2) 中学校・高等学校

- ①固定化された役割機能を廃し、職員の適正配置と人的活用を進めた。

(3) 幼稚園

- ①教職員数は適正人数であるが、幼児教育の研究会、保育指導の研究会に参加し、教員の資質向上、指導力の向上を図った。

Ⅳ. その他

(1) 大学・短期大学

「そのだスポーツ栄養ナビステーション」「そのだ子育て支援ステーションぴよぴよ」を開設し、教育環境の向上を図った。

(2) 中学校・高等学校

新年度から新しい環境で教育を実践することができるように計画どおり今年度末に新校舎の竣工を行った。

* 注1【FD活動】教員が授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取組の総称。その意味するところは極めて広範にわたるが、具体的な例としては、教員相互の授業参観の実施、授業方法についての研究会の開催、新任教員のための研修会の開催などを挙げることができる。

* 注2【SD活動】大学等の管理運営組織が、目的・目標の達成に向けて十分機能するよう、管理運営や教育・研究支援に関わる事務職員・技術職員又はその支援組織の資質向上のために実施される研修などの取組の総称。

<文部科学省用語集、大学基準協会用語集、学位授与機構用語集、本学学生ハンドブックより抜粋>

2 財務の概要

■ 平成28年度決算の概要

資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表について、その主な内容をご報告致します。

①【 資金収支計算書 】

(単位:千円)

収入の部		支出の部	
科目	決算	科目	決算
学生生徒等納付金収入	2,814,291	人件費支出	2,286,360
手数料収入	54,747	教育研究経費支出	918,281
寄付金収入	9,802	管理経費支出	365,209
補助金収入	1,575,077	借入金等利息支出	6,056
資産売却収入	811,304	借入金等返済支出	252,325
付属事業・収益事業収入	147,463	施設関係支出	1,659,878
受取利息・配当金収入	17,057	設備関係支出	280,672
雑収入	123,135	資産運用支出	1,350,324
借入金収入	1,334,900	その他の支出	750,503
前受金収入	550,975	資金支出調整勘定	△ 328,839
その他の収入	570,873	次年度繰越支払資金	412,084
資金収入調整勘定	△ 1,430,869		
前年度繰越支払資金	1,374,098		
収入の部合計	7,952,853	支出の部合計	7,952,853

資金収入は、学生生徒等納付金収入、手数料収入、補助金収入などの法人に帰属する収入のほか、翌年度に入学する学生生徒等の納付金である前受収入なども含めて総額は、6,578,755千円です。

一方、資金支出は、教職員の人件費、教育研究活動及び法人運営に必要な諸経費、施設設備費のほか、借入金返済などの支出も含めて総額は、7,540,769千円です。

その結果、次年度への繰越支払資金は、412,084千円となりました。

(1)収入の部

○学生納付金収入は、学生・生徒・園児による入学金、授業料、教育充実費、実験実習費などが主な収入です。短期大学部、高等学校は増収でしたが、大学は減少し、学園全体でも前年度より減収でした。

○手数料収入は平成28年度の入学検定料が主なものです。

○寄付金収入は、大学・短期大学の育友会からの寄付金と大学、渡辺教授、堀田教授2名が企業から1,500千円の奨学寄附金を受けております。その他、大学・短期大学部卒業記念品等です。

○補助金収入は、私立大学等経常費補助金、兵庫県経常費補助金が主なものです。

今年度は、中学・高校の新校舎建設で813,000千円の補助金があり、大学・短期大学部は私立大学等改革総合支援事業のタイプ2だけになりましたが、学園全体では経常費補助金は17,000千円増収し、746,000千円でした。

○資産売却収入は、長・短期8件国債等の満期償還、途中売却によるものです。

○付属事業・収益事業収入は、学生寮収入、公開講座収入が主なものです。前年度より5,000千円増収です。その他にSCCセミナーの収入です。

○受取利息・配当金収入は定期預金利息、有価証券利息になります。前年度より13,000千円減収です。

○雑収入は、退職金財団交付金が主なものです。97,000千円です。

法人2名、大学11名、短期大学1名、高等学校8名、中学3名、学が丘幼稚園 1名、計26名の退職者によるものです。その他、科学研究費間接経費、施設利用料は前年並みでした。

○借入金収入は中学・高校の新校舎建設で私学振興財団から840,000千円、私学振興協会から350,000千円を借り入れました。短期借入金は中学・高校での期中借入金です。

○前受金収入は、550,905千円、平成29年度入学生の入学金、前期授業料、実験実習費等です。

○その他の収入は、前期末未収入金収入、貸付金回収収入、所得税等、預り金受入収入などです。

○資金収入調整勘定は、以上の発生収入のうち、期末未収入金となったもの、又は前年度にすでに入金された前期末前受金などの額を控除するものです。

(2)支出の部

- 人件費支出は、本務教職員給、兼務教職員給、退職金などの支出です。
学園全体で前年度より教職員の給与は20,000千円の減少でした。退職金も82,000千円の支出減少になりました。
- 教育研究経費支出は、各部門の教育活動に要した消耗品費、光熱水費、奨学費、報酬委託手数料などの資金支出です。前年度より71,000千円の増加になりました。
- 管理経費支出は、学生・生徒・園児募集、その他各部門の全般管理、法人などの活動に要した資金支出です。修繕費等が増え、前年度より60,000千円増加しています。
- 借入金等利息支出は、日本私立学校振興・共済事業団、銀行からの借入金に対する利息支出です。
- 借入金等返済支出は、日本私立学校振興・共済事業団、銀行への借入金の返済支出です。
- 施設関係支出は、中学・高校で、新校舎建設費1,602,000千円、大学で第2グラウンド改修工事65,000千円
等が主な用途です。
- 設備関係支出は中学・高校において、顕微鏡、保健室の什器等、大学・短期大学部では情報教育システムの更新、図書館入退館システムの更新、教室のプロジェクターの更新、椅子等の更新、研究室機器備品の更新、図書の購入費等280,000千円です。
- 資産運用支出は、長・短期国債等購入の支出です。
- その他の支出は、奨学貸付金、前期末未払金、預り金等の支出です。
- 資金支出調整勘定は、以上の発生支出のうち、期末未払金となったもの、又は前年度にすでに支払済みの前期末前払金の額を控除するものです。

⑥【事業活動収支計算書】

(単位:千円)

教育活動収支		教育活動外収支	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金	2,814,291	受取利息・配当金	17,057
手数料	54,747	教育活動外収入 計	17,057
寄付金	15,347	借入金等利息	6,056
経常費補助金	746,322	教育活動外支出 計	6,056
附属事業収入	147,463	教育活動外収支	11,001
雑収入	128,431	経常収支差額	43,972
教育活動収入 計	3,906,601	特別収支	
人件費	2,251,935	資産売却差額	11,304
教育研究経費	1,234,138	その他の特別収入	828,755
管理経費	387,557	特別収入 計	840,059
徴収不能額等	0	資産処分差額	2,250
教育活動支出 計	3,873,630	特別支出 計	2,250
教育活動収支差額	32,971	特別収支差額	837,809
		基本金組入前当年度収支差額	881,781
		基本金組入額合計	△ 981,390
		当年度収支差額	△ 99,609
		前年度繰越収支差額	△ 9,409,214
		基本金取崩額	0
		翌年度繰越収支差額	△ 9,508,823

(1) 事業活動収入の部

○従来の「消費収支」から名称が変わり、区分経理を導入し、教育活動収支、教育活動外収支、特別収支の名称となりました。
 教育活動収入は資金収支計算書の学生生徒等納付金から雑収入までの合計3,906,601千円、教育活動外収入は受取利息・配当金収入17,057千円、特別収入は有価証券売却益、施設整備補助金等で840,059千円となりました。
 ○寄付金は、現物寄付金5,545千円が含まれ、科学研究費補助金で購入した機器備品などの寄付が主なものです。15,346千円となりました。
 ○基本金組入額は、学校法人が運営に必要な機器備品・図書などの取得、過年度に施設・設備の取得のために借り入れた借入金の返済などの資本的支出に充てる額で981,390千円となりました。
 ○事業活動収入は、事業活動支出に充当できる収入のことで、4,763,717千円となり、前年度より施設設備補助金等を含めて687,800千円の増収です。

(2) 事業活動支出の部

○人件費は、退職金について「資金支出」で実際に支出された額が計上されますが、「事業活動支出」では、発生経費である退職給与引当金繰入額38,243千円等を含めて計上しています。
 ○教育研究経費及び管理経費は、発生経費である減価償却額338,205千円を含めて計上しています。
 ○支出全体も教育活動支出は3,873,630千円、教育活動外支出は借入金利息6,056千円、特別支出は資産処分として、機器備品、図書などの廃棄に伴う除却損で2,250千円でした。
 ○事業活動支出は、教育・管理経費が142,623千円増加しましたが、人件費、資産処分等が減少したので、前年度より53,000千円減少しました。

(3) 翌年度繰越消費収支差額等

○当年度基本金組入前収支差額(帰属収支)は前年度より741,021千円の増加となりましたが、平成28年度は当年度収支差額(消費支出超過額)99,609千円となりました。大学、両幼稚園の収支差額は黒字となり、高校・中学部門も前年と比べて収支は改善しております。今後とも、より一層の財政基盤の安定に努めていき、支出超過の縮小に取り組みます。

◎【貸借対照表】

貸借対照表について、前年度末からの増減の主な理由をご報告いたします。

(単位:千円)

資産の部				負債の部			
項目	前年度決算	決算	対前年度差異	項目	前年度決算	決算	対前年度差異
固定資産	9,573,537	11,524,408	1,950,871	固定負債	1,497,975	2,673,579	1,175,604
有形固定資産	8,051,373	9,660,773	1,609,400	長期借入金	534,300	1,616,875	1,082,575
土地	2,122,202	2,122,202	0	退職給与引当金	941,778	902,057	△ 39,721
建物	4,848,798	6,504,404	1,655,606	長期未払金	21,897	154,647	132,750
構築物	171,330	268,861	97,531	流動負債	1,329,713	980,745	△ 348,968
教育用備品	320,706	478,936	158,230	短期借入金	108,325	108,325	0
管理用備品	37,256	40,610	3,354	未払金	586,453	195,312	△ 391,141
図書	147,137	139,881	△ 7,256	前受金	508,637	550,974	42,337
車両	4,498	2,911	△ 1,587	預り金	94,501	89,734	△ 4,767
建設仮勘定	399,446	102,968	△ 296,478	修学旅行費預り金	31,797	36,400	4,603
特定資産	100,000	100,000	0	負債の部合計	2,827,688	3,654,324	826,636
第2号基本金引当特定資産	100,000	100,000	0	第1号基本金	17,413,054	18,394,444	981,390
その他固定資産	1,422,164	1,763,635	341,471	第2号基本金	93,464	93,464	0
電話加入権	4,068	4,068	0	第4号基本金	269,000	269,000	0
差入保証金	10,050	10,050	0	基本金	17,775,518	18,756,908	981,390
[徴収不能引当金]	△ 10,000	△ 10,000	0	繰越収支差額	△ 9,409,214	△ 9,508,822	△ 99,608
出資金	35,241	35,565	324				
有価証券	1,097,726	1,447,726	350,000				
ソフトウェア	15,044	11,283	△ 3,761				
長期貸付金	70,555	65,463	△ 5,092				
[徴収不能引当金]	△ 520	△ 520	0				
長期預金	200,000	200,000	0				
流動資産	1,620,455	1,378,002	△ 242,453				
現金預金	1,374,098	413,473	△ 960,625				
未収入金	208,814	922,558	713,744				
[徴収不能引当金]	0	0	0				
短期貸付金	3,517	3,667	150				
仮払金	0	0	0				
前払金	2,229	2,243	14				
修学旅行費預資産	31,797	36,061	4,264				
合計	11,193,992	12,902,410	1,708,418	合計	11,193,992	12,902,410	1,708,418

(1)資産の部

○有形固定資産は、新校舎建設等の増加により、前年度より1609,400千円が増加しました。
 中科目として、特定資産の第2号基本金引当特定資産100,000千円を設定しました。
 ○その他の固定資産は有価証券の購入により341,000千円が増加しました。
 ○流動資産は、中学・高校の建設資金の支出により、預金が960,000千円が減少しますが、補助金を含めて未収入金として計上しています。
 ○資産の合計額は、前年度より1,708,000千円が増加しました。

(2)負債の部

○固定負債は、長期の借入金により、前年度より1,175,000千円増加しました。
 ○流動負債は、未払金の減少により349,000千円減少しました。
 ○負債の合計としては、前年度より826,000千円増加しました。

(3)基本金の部

○基本金は施設、設備等の取得金額である第1号基本金、将来の建物取得のための積立を行う第2号基本金、支払資金として確保しておくべき第4号基本金があります。
 基本金組入額は第1号基本金が、今年度、新校舎取得により、建物、構築物、備品、図書等を含めて、981,000千円が増加しました。2号基本金、4号基本金は増減はありません。

(4)収支差額の部

○当年度収支差額は、基本金組入額に設備借入金の返済もあり、当年度の収支差額99,609千円となり、翌年度への繰越収支差額は増加し9,508,823千円となりました。

3 参考資料

1 決算推移(平成23年度～平成28年度:過去5ヶ年と決算年度)

(1) 資金収支決算の推移

(単位:千円)

科目	年度							
	決算額							前年比
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年度		
収入の部								
学生生徒等納付金収入	2,528,157	2,613,937	2,748,520	2,815,708	2,855,534	2,814,291	△ 41,243	111.3%
手数料収入	59,039	59,155	61,292	60,831	56,282	54,747	△ 1,535	92.7%
寄付金収入	4,800	4,877	8,402	55,131	4,920	9,802	4,882	204.2%
補助金収入	736,289	696,382	766,540	683,140	767,171	1,575,077	807,906	213.9%
資産運用収入	23,539	31,173	41,074	44,822				
資産売却収入	953,719	560,147	795,560	548,713	1,199,350	811,304	△ 388,046	85.1%
付随事業・収益事業収入					142,097	147,463	5,366	0.0%
事業収入	139,987	145,600	151,820	144,920				
受取利息・配当金収入					30,595	17,057	△ 13,538	0.0%
雑収入	222,138	167,826	171,164	145,048	202,378	123,135	△ 79,243	55.4%
借入金等収入	956,600	490,700	690,550	187,100	221,500	1,334,900	1,113,400	139.5%
当該年度収入計(A)	5,624,268	4,769,797	5,434,922	4,685,413	5,479,827	6,887,776	1,407,949	122.5%
前受金収入	543,202	555,502	531,287	522,403	508,637	550,975	42,338	101.4%
その他の収入	335,525	463,111	547,914	491,437	350,123	570,873	220,750	170.1%
資金収入調整勘定	△ 735,436	△ 708,902	△ 692,100	△ 622,007	△ 727,894	△ 1,430,869	△ 702,975	194.6%
前年度繰越支払資金	432,071	419,002	501,651	1,161,968	1,125,548	1,374,098	248,550	318.0%
収入の部計	6,199,630	5,498,510	6,323,674	6,239,214	6,736,241	7,952,853	1,216,612	128.3%
支出の部								
人件費支出	2,446,644	2,364,694	2,274,532	2,326,581	2,388,748	2,286,360	△ 102,388	93.4%
教育研究経費支出	803,589	823,545	807,036	816,761	847,626	918,281	70,655	114.3%
管理経費支出	294,536	271,404	325,534	292,505	304,568	365,209	60,641	124.0%
借入金等利息支出	23,928	9,428	6,568	7,572	6,277	6,056	△ 221	25.3%
借入金等返済支出	1,055,142	586,739	439,439	320,435	329,325	252,325	△ 77,000	23.9%
施設関係支出	530	237	234,077	531,721	402,038	1,659,878	1,257,840	313184.5%
設備関係支出	45,071	182,650	87,595	80,549	164,449	280,672	116,223	622.7%
当該年度支出計(B)	4,669,440	4,238,697	4,174,781	4,376,124	4,443,031	5,768,781	1,325,750	123.5%
資産運用支出	946,573	719,615	514,775	867,562	888,689	1,350,324	461,635	142.7%
その他の支出	338,684	308,083	577,458	295,962	610,520	750,503	139,983	221.6%
資金支出調整勘定	△ 174,069	△ 269,536	△ 105,308	△ 425,982	△ 580,097	△ 328,839	251,258	188.9%
次年度繰越支払資金	419,002	501,651	1,161,968	1,125,548	1,374,098	412,084	△ 962,014	98.3%
支出の部計	6,199,630	5,498,510	6,323,674	6,239,214	6,736,241	7,952,853	1,216,612	128.3%
歳入歳出差額(A)-(B)	954,828	531,100	1,260,141	309,289	1,036,796	1,118,995	82,199	117.2%

(2) 資金残高の推移

(単位:千円)

科目	年度							
	決算額							前年比
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年		
長期有価証券	1,642,818	1,853,414	1,474,726	1,494,696	1,097,726	1,447,726	350,000	88.1%
第2号基本金引当特定資産					100,000	100,000	0	0.0%
長期預金	100,000	100,000	200,000	300,000	200,000	200,000	0	200.0%
現金預金	419,003	501,651	1,161,968	1,125,548	1,374,098	413,473	△ 960,625	98.7%
短期有価証券	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
資金残高合計	2,161,821	2,455,065	2,836,694	2,920,244	2,771,824	2,161,199	△ 610,625	100.0%

(3)事業活動収支決算の推移

(単位:千円)

科目	年度								
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	前年比	対5年前比	
教育活動収支	学生生徒等納付金	2,528,157	2,613,937	2,748,520	2,815,708	2,855,534	2,814,291	△ 41,243	111.3%
	手数料	59,039	59,155	61,292	60,831	56,282	54,747	△ 1,535	92.7%
	寄付金	8,393	8,507	10,602	56,755	7,847	15,347	7,500	182.9%
	経常費等補助金	736,289	696,382	766,540	683,140	739,734	746,322	6,588	101.4%
	付随事業収入	139,987	145,600	151,820	144,920	142,097	147,463	5,366	105.3%
	雑収入	229,071	168,679	204,994	145,048	202,378	128,431	△ 73,947	56.1%
	教育活動収入計	3,700,936	3,692,260	3,943,768	3,906,402	4,003,872	3,906,601	△ 97,271	105.6%
	人件費	2,422,468	2,306,411	2,205,974	2,291,929	2,406,630	2,251,935	△ 154,695	93.0%
	教育研究経費	1,142,477	1,123,852	1,109,840	1,121,314	1,152,544	1,234,138	81,594	108.0%
	管理経費	311,617	285,623	346,943	312,588	326,528	387,557	61,029	124.4%
	徴収不能等	70	0	1,341	0	2,876	0	△ 2,876	0.0%
	教育活動支出計	3,876,632	3,715,886	3,664,098	3,725,831	3,888,578	3,873,630	△ 14,948	99.9%
教育活動収支差額	△ 175,696	△ 23,626	279,670	180,571	115,294	32,971	△ 82,323	-18.8%	
教育活動外収支	資産運用収入	23,539	31,173	41,074	44,822	30,595	17,057	△ 13,538	72.5%
	受取利息・配当金	23,539	31,173	41,074	44,822	30,595	17,057	△ 13,538	72.5%
	教育活動外収入計	23,539	31,173	41,074	44,822	30,595	17,057	△ 13,538	72.5%
	借入金等利息	23,928	9,427	6,568	7,572	6,277	6,056	△ 221	25.3%
	借入金利息	23,928	9,427	6,568	7,572	6,277	6,056	△ 221	25.3%
	教育活動外支出計	23,928	9,427	6,568	7,572	6,277	6,056	△ 221	25.3%
	教育活動外収支差額	△ 389	21,746	34,506	37,250	24,318	11,001	△ 13,317	-282.0%
経常収支差額	△ 176,085	△ 1,880	314,176	217,821	139,612	43,972	△ 95,640	-25.0%	
特別収支	資産売却差額	20,956	140,327	1,636	1,417	14,013	11,304	△ 2,709	53.9%
	施設設備補助金	0	0	0	0	27,437	828,755	801,318	0.0%
	特別収入計	20,956	140,327	1,636	1,417	41,450	840,059	798,609	4008.7%
	資産処分差額	12,058	10,652	4,301	9,588	40,302	2,250	△ 38,052	18.7%
	特別支出計	12,058	10,652	4,301	9,588	40,302	2,250	△ 38,052	18.7%
	特別収支差額	8,898	129,675	△ 2,665	△ 8,171	1,148	837,809	836,661	9415.7%
基本金組入前当年度収支差額	△ 167,187	127,795	311,511	209,650	140,760	881,781	741,021	-527.4%	
基本金組入額合計	△ 89,069	△ 65,911	△ 186,522	△ 89,162	△ 75,761	△ 981,390	△ 905,629	1101.8%	
当年度収支差額	△ 256,256	61,884	124,989	120,488	64,999	△ 99,609	△ 164,608	38.9%	
前年度繰越収支差額	△ 9,681,318	△ 9,937,574	△ 9,875,690	△ 9,750,701	△ 9,630,213	△ 9,409,214	220,999	97.2%	
基本金取崩額	0	0	0	0	156,000	0	△ 156,000	0.0%	
翌年度繰越収支差額	△ 9,937,574	△ 9,875,690	△ 9,750,701	△ 9,630,213	△ 9,409,214	△ 9,508,823	△ 99,609	95.7%	

◆◆◆ 主要財務比率の経年比較表 ◆◆◆

比率	算式(×100)	年度							
		平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	前年比	対5年前比
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	65.0%	61.9%	55.4%	58.0%	59.7%	57.4%	-2.3%	-7.6%
人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	95.8%	88.2%	80.3%	81.4%	84.3%	80.0%	-4.3%	-15.8%
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	30.7%	30.2%	27.9%	28.4%	28.6%	31.5%	2.9%	0.8%
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	8.4%	7.7%	8.7%	7.9%	8.1%	9.9%	1.8%	1.5%
事業活動支出比率	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入}}$	104.5%	96.7%	92.2%	94.7%	96.5%	81.5%	-15.1%	-23.0%

(4) 貸借対照表の推移

(単位:千円)

科目	年度		決算額						前年比	対5年前比
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年				
資産の部										
固定資産	9,609,913	9,671,786	9,379,133	9,772,793	9,573,538	11,524,408	1,950,870	119.9%		
有形固定資産	7,738,887	7,589,153	7,584,511	7,864,183	8,051,374	9,660,773	1,609,399	124.8%		
土地	2,133,275	2,122,202	2,122,202	2,122,202	2,122,202	2,122,202	0	99.5%		
建物	4,870,683	4,674,701	4,486,716	5,054,094	4,848,798	6,504,404	1,655,606	133.5%		
構築物	257,097	236,323	219,624	208,219	171,331	268,861	97,530	104.6%		
教育研究用機器備品	270,068	360,103	304,576	277,791	320,706	478,936	158,230	177.3%		
管理用機器備品	20,854	20,001	47,710	42,184	37,256	40,610	3,354	194.7%		
図書	186,910	175,823	163,960	153,607	147,137	139,881	△ 7,256	74.8%		
車両	0	0	7,673	6,086	4,498	2,911	△ 1,587	0.0%		
建設仮勘定	0	0	232,050	0	399,446	102,968	△ 296,478	0.0%		
特定資産					100,000	100,000	0			
第2号基本金引当特定資産					100,000	100,000	0			
その他の固定資産	1,871,026	2,082,633	1,794,622	1,908,610	1,422,164	1,763,635	341,471	94.3%		
電話加入権	4,068	4,068	4,068	4,068	4,068	4,068	0	100.0%		
差入保証金	10,050	10,050	10,050	10,050	10,050	10,050	0	100.0%		
徴収不能引当金	△ 10,000	△ 10,000	△ 10,000	△ 10,000	△ 10,000	△ 10,000	0	100.0%		
出資金	34,028	34,302	34,625	34,920	35,241	35,565	324	104.5%		
ソフトウェア					15,044	11,283	△ 3,761			
長期有価証券	1,642,819	1,853,415	1,474,726	1,494,696	1,097,726	1,447,726	350,000	88.1%		
徴収不能引当金	0	0	0	0	0	0	0	0.0%		
長期貸付金	90,581	91,318	81,673	75,396	70,555	65,463	△ 5,092	72.3%		
徴収不能引当金	△ 520	△ 520	△ 520	△ 520	△ 520	△ 520	0	100.0%		
長期預金	100,000	100,000	200,000	300,000	200,000	200,000	0	200.0%		
流動資産	660,953	695,301	1,335,545	1,254,440	1,620,455	1,378,002	△ 242,453	208.5%		
現金預金	419,003	501,651	1,161,968	1,125,548	1,374,098	413,473	△ 960,625	98.7%		
未収入金	216,480	165,700	136,599	90,831	208,814	922,558	713,744	426.2%		
徴収不能引当金	0	0	0	0	0	0	0	0.0%		
短期貸付金	2,117	2,117	3,767	4,217	3,517	3,667	150	173.2%		
短期有価証券	0	0	0	0	0	0	0	0.0%		
前払金	348	687	646	1,693	2,229	2,243	14	644.5%		
修学旅行費預り資産	23,005	25,146	32,565	32,151	31,797	36,061	4,264	156.8%		
資産の部合計	10,270,866	10,367,087	10,714,678	11,027,233	11,193,993	12,902,410	1,708,417	125.6%		

科目	年度	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	前年比	対5年前比
負債の部									
固定負債	1,776,463	1,695,913	1,771,142	1,594,531	1,497,975	2,673,579	1,175,604	150.5%	
長期借入金	629,374	532,535	748,550	641,625	534,300	1,616,875	1,082,575	256.9%	
退職給与引当金	1,119,287	1,060,150	958,547	923,896	941,778	902,057	△ 39,721	80.6%	
長期未払金	27,802	103,228	64,045	29,010	21,897	154,647	132,750	556.2%	
流動負債	917,816	966,791	927,643	1,207,158	1,329,714	980,745	△ 348,969	106.9%	
短期借入金	99,339	100,139	135,235	108,825	108,325	108,325	0	109.0%	
未払金	179,610	193,924	143,804	460,533	586,453	195,312	△ 391,141	108.7%	
前受金	543,202	555,502	531,287	522,403	508,637	550,974	42,337	101.4%	
預り金	72,660	92,079	84,751	83,246	94,502	89,734	△ 4,768	123.5%	
修学旅行費預り金	23,005	25,147	32,566	32,151	31,797	36,400	4,603	158.2%	
負債の部合計	2,694,279	2,662,704	2,698,785	2,801,689	2,827,689	3,654,324	826,635	135.6%	
基本金の部									
1号基本金	16,217,599	16,283,510	16,702,081	17,024,003	17,413,054	18,394,444	981,390	113.4%	
2号基本金	871,563	871,563	639,513	406,754	93,464	93,464	0	10.7%	
4号基本金	425,000	425,000	425,000	425,000	269,000	269,000	0	63.3%	
基本金の部合計	17,514,162	17,580,073	17,766,594	17,855,757	17,775,518	18,756,908	981,390	107.1%	
繰越収支差額	△ 9,937,575	△ 9,875,690	△ 9,750,701	△ 9,630,213	△ 9,409,214	△ 9,508,822	△ 99,608	95.7%	
負債及び純資産の部合計	10,270,866	10,367,087	10,714,678	11,027,233	11,193,993	12,902,410	1,708,417	125.6%	

2 人員推移(過去5ヶ年[平成23年度～平成27年度]、決算年度及び次年度)

(1)教職員数推移表

(単位:人)

部門	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		対5年前比(H28/H23)	
	教員	職員	教員	職員	教員	職員	教員	職員	教員	職員	教員	職員	教員	職員	教員	職員
法人	-	4	-	4	-	3	-	4	-	4	-	4	-	4	-	100%
大学	104	67	102	63	97	65	92	69	92	72	90	71	90	70	87%	106%
短大	20	15	19	14	20	14	20	14	19	12	19	11	20	11	95%	73%
高校	39	9	40	7	44	6	45	8	52	7	53	7	53	8	136%	78%
中学	9	2	8	1	8	1	8	1	7	1	8	1	7	1	89%	50%
園田幼	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	2	0	3	0	67%	0%
学が丘幼	7	1	7	1	7	2	7	2	7	2	7	2	7	2	100%	200%
計	182	98	179	90	179	91	175	98	180	98	179	96	180	96	98%	98%
対前年比	△ 2	5	△ 3	△ 8	0	1	△ 4	7	5	0	△ 1	△ 2	1	0		

*学が丘幼稚園の職員には、常勤嘱託を含む(H20～)

(2)学生・生徒・園児在籍者数推移表

(単位:人)

部門	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		対5年前比(H28/H23)	
	入学者	在籍者	入学者	在籍者	入学者	在籍者	入学者	在籍者	入学者	在籍者	入学者	在籍者	入学者	在籍者	入学者	在籍者
大学	350	1,394	402	1,418	409	1,483	393	1,524	387	1,557	347	1,523	334	1,438	99%	109%
短大	176	358	197	377	178	376	180	356	166	351	193	366	146	340	110%	102%
高校	162	440	177	475	239	566	249	657	265	742	260	759	287	794	160%	173%
中学	17	75	34	73	28	79	20	81	15	63	16	50	19	49	94%	67%
園田幼	38	68	33	69	37	70	32	70	21	51	34	54	32	61	89%	79%
学が丘幼	72	195	74	195	73	198	65	186	68	184	62	179	54	169	86%	92%
計	815	2,530	917	2,607	964	2,772	939	2,874	922	2,948	912	2,931	872	2,851	112%	116%
対前年比	2	△ 23	102	77	47	165	△ 25	102	△ 17	74	△ 10	△ 17	△ 40	△ 80		

(3)入試データの推移大学 実質倍率:志願者数/合格者数

大学(人間健康学部)

(単位:人)

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	対5年前比(H28/H23)
入学定員	255	255	255	255	255	255	255	100.0%
合格者	487	477	503	533	510	525	543	107.8%
志願者数	1,373	1,632	1,602	1,603	1,530	1,308	1,251	95.3%
実質倍率	2.82	3.42	3.18	3.01	3.00	2.49	2.30	88.4%

大学(人間教育学部)

(単位:人)

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	対5年前比(H28/H23)
入学定員	115	115	95	95	95	95	95	82.6%
合格者	119	197	198	206	188	129	122	108.4%
志願者数	152	237	259	309	245	163	157	107.2%
実質倍率	1.28	1.20	1.31	1.50	1.30	1.26	1.29	98.9%

短期大学部

(単位:人)

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	対5年前比(H28/H23)
入学定員	210	210	210	210	210	210	210	100.0%
合格者	229	304	250	239	197	251	187	109.6%
志願者数	247	328	292	269	207	274	201	110.9%
実質倍率	1.08	1.08	1.17	1.13	1.05	1.09	1.07	101.2%

高等学校

(単位:人)

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	対5年前比(H28/H23)
募集定員	320	310	270	270	270	270	270	84.4%
合格者	964	1,066	1,119	1,200	1,325	1,302	1,334	135.1%
志願者数	967	1,070	1,121	1,202	1,327	1,306	1,336	135.1%
実質倍率	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	100.0%

中学校

(単位:人)

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	対5年前比(H28/H23)
募集定員	60	60	60	60	60	60	30	100.0%
合格者	19	34	29	22	19	19	23	100.0%
志願者数	28	38	30	26	26	27	30	96.4%
実質倍率	1.47	1.12	1.03	1.18	1.37	1.42	1.30	96.4%

園田学園幼稚園

(単位:人)

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	対5年前比(H28/H23)
募集定員	35	35	35	35	35	35	35	100.0%
合格者	38	36	37	32	21	35	31	92.1%
志願者数	38	36	39	32	21	37	32	97.4%
実質倍率	1.00	1.00	1.05	1.00	1.00	1.06	1.03	105.7%

学が丘幼稚園

(単位:人)

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	対5年前比(H28/H23)
募集定員	70	70	70	70	70	70	70	100.0%
合格者	72	78	73	65	68	62	54	86.1%
志願者数	82	89	97	70	70	65	56	79.3%
実質倍率	1.14	1.14	1.33	1.08	1.03	1.05	1.04	92.1%

合計

(単位:人)

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	対5年前比(H28/H23)
入学・募集定員	1,065	1,055	995	995	995	995	965	93.4%
合格者	1,928	2,192	2,209	2,297	2,328	2,323	2,294	120.5%
志願者数	2,887	3,430	3,440	3,511	3,426	3,180	3,063	110.1%
実質倍率	1.50	1.56	1.56	1.53	1.47	1.37	1.34	91.4%